

被災地 NGO 協働センター2023 年度事業報告

【事業内容】

1. 寺子屋事業

2023 年度は昨年を引き続き、「いのちと暮らし」を考えると題して全 6 回のうち第 3 回～第 6 回の講座を実施した（真如苑助成金を活用）。

- 5/22 第 3 回寺子屋 東日本大震災の被災地から学ぶ
講師 佐々木芳子さん
- 6/5 第 4 回寺子屋 海外の支え合いから地域の大切さを学ぶ
講師 吉椿雅道さん（CODE 海外災害援助市民センター）
- 7/25 第 5 回寺子屋 能登半島地震活動報告／被災後の生活再建を考える
講師 村井雅清／頼政良太
- 8/28 第 6 回寺子屋 二度の被災からの復興
講師 鈴木隆太さん（一般社団法人おもやい）

2. まけないぞう事業

岩手県中心に「まけないぞう」事業を展開。東日本大震災から 13 年、現在の作り手の人数は 33 人。2023 年度、岩手県訪問は大塚商会ハートフル基金の助成を頂き 1 回訪問実施しました。

震災から 13 年が経ちました。コロナの影響により 3 年間会えなかった作り手さんとも再会を果たせました。陸前高田市の作り手さんと遠野の住民さんとの交流が数年ぶりに果たせ、一段と交流を深めることができました。高齢化による移動が困難となり、高台移転となった人たちは、買い物や通院などといった暮らしが徐々に脅かされています。13 年経ったいま復興とは？「暮らし再建」とは？という問題が突きつけられているように感じます。

今年度はまた新たに傾聴ボランティアの僧侶が数人岩手を訪問してくれました。そこでまた作り手さんとの新たなご縁ができ、人とのつながりの大切さを実感しました。兵庫県こころのケアセンター加藤寛センター長が「社会が被災地を忘れたときに本当の災害が始まる」と話しています。長期的なかかわりが必要だとあらためて感じました。

- ・2023 年度実績：2,770 頭出荷（うち子ぞう 249 頭・親子ぞう 5 頭・リングぞうは 125 頭）
- ・2022 年度 3 月末現在までの累計 289,969 頭

・回収（岩手県遠野市、大槌町、釜石市、大船渡市、陸前高田市など）
10/3～23 岩手県訪問

・まけないぞう報告会等
11 月 2 日令和 5 年度密教福祉研修会
9 月 26 日神戸高専

・イベント等での販売
5 月 27 日、28 日 Coming KOBE23
8 月 30 日コープこうべ 平和のつどい 2023 地球のステージ
11 月 22 日第 58 回大阪府佛教徒会
11 月 29 日コープこうべ 地球のステージ

3. 災害救援事業

- 1) 国内災害に関する救援・復興・提言活動
(A) 災害発生時の対応

昨年度から継続して、2021 年 8 月豪雨で被害を受けた佐賀県武雄市での一般社団法人おもやいの活動をサポートした（一般社団法人おもやいからの委託事業として実施）。また、2022 年に水害で被災した石川県小松市、静岡県静岡市での支援活動をサポートした。小松市では、同じ水害の被害を受けた広島県広島市への視察ツアーを実施した。

2023 年に発生した伊丹市の水害で被害を受けた住民のサポートとして、必要な物資を提供したほか、県内の司法書士など、専門家と連携し相談に乗るなどの活動をおこなった。

2023 年 5 月に発生した石川県珠洲市での能登半島地震において、CivicForce とのパートナー事業を展開した。高齢化の進む珠洲市において、被災した古くからの伝統住宅の再建に関する住宅説明会や個別相談、高齢者のサポートを含む珠洲市版災害ケースマネジメントの実現を目指したプロジェクトを展開した。2024 年 1 月に発生した能登半島地震によって、さらに被害が出たため、本プロジェクトは 2024 年能登半島地震のプロジェクトに引き継ぎ、活動を継続している。

2023 年 7 月に発生した水害で活動を展開した（山口市及び久留米市）。これまでのつながりのあるコミサポひろしまと連携して活動を実施。個別のニーズ調査、建物応急復旧のサポート、地域でのサロンを実施した（日本財団からの助成金を活用した）。

2024 年 1 月 1 日には、石川県の能登半島を中心とした大規模な地震が発生した。翌 1 月 2 日から支援物資を持って当初からつながりのある七尾市中島町の小牧地区に支援に入り、小牧地区の集会所をお借りして拠点を設置した。拠点では、主に在宅被災者への物資配布、マッサージ等を含むサロン活動、炊き出しの受け入れ、弁護士等による法律相談に加え、他団体のボランティアの受け入れを行い、小規模なボランティアセンターとして、災害ゴミの搬出や家の片付けなどを実施している。さらに、学生や若者を主体とした「やさしや足湯隊」を結成し、輪島市や珠洲市、穴水町などで足湯ボランティアを展開している。特に、支援の手が届いていない自主避難所を中心に足湯隊が訪問し、物資の配布等も行っている。本プロジェクトについては、CODE 海外災害援助市民センターの全面協力を得て活動をおこなっている。

・2021 年佐賀豪雨災害（武雄市）
頼政:5/12～13,6/25～26,8/25～27,11/25～26,12/25～26, 3/27～28

・2022 年小松水害（石川県）
増島:4/22～23, 5/20～21, 6/18, 7/8～9
・小松研修in広島（7/30～8/1）

・2022 年静岡水害
増島: 7/22～23

・2023 年伊丹水害
増島: 5/8～14, 16, 20, 24, 6/6, 10

・2023 年能登半島地震（珠洲地震）
村井: 6/11～13, 8/19～21, 10/27～29, 11/17～19, 12/15～17
頼政:7/16～18,9/20～22,11/30～12/1

・2023 年 7 月水害（久留米市／山口市）
増島: 7/15～16（山口）, 7/17～20, 8/8～27, 9/2～5, 9/16～20, 11/18～19, 12/15～17（久留米市）
頼政:11/18～20

・204年能登半島地震

村井:1/2~3, 1/5~6, 2/4~7, 2/13~16, 3/5~8, 3/16~17, 3/28~31

増島: 1/5~15, 1/18~3/30

頼政:1/11~15, 1/21~28, 2/2~8, 2/11~21, 2/25~29, 3/4~5, 3/16~24

やさしや足湯隊

日程 :2/4~7, 2/19~22, 2/26~29, 3/5~8, 3/13~16, 3/22~25, 3/28~31

延参加者:47名 つぶやき枚数:114枚

(B) 復興支援活動

東本大震災支援は継続。まけないぞう事業は引き続き、神戸からのサポート体制を継続した。*まけないぞうの記録はまけないぞう事業の項を参照。

(C) 将来の巨大災害に備えて

・ひょうごボランティアプラザ「第4回大規模災害を想定した災害ボランティア連携訓練」への参画

2023年度も、ひょうごボランティアプラザが実施する「災害ボランティア訓練」に企画段階から参画したが、訓練は能登半島地震を受け延期された(増島・頼政)。

(D) 新型コロナウイルスに対して

・ひょうご・みんなで支え合い基金への参画

実行委員の一員として、会議への参加、イベントの企画等を実施した。支え合い基金は2023年度で終了し、実行委員会解散となった。

2) 海外災害に対する緊急救援活動とその後の復興へつなげる支援活動

・ウクライナ・ロシアから避難されている方への支援

姉妹NGOの「CODE海外災害援助市民センター」が行っているウクライナ支援の一つである「MOTTAINAI やさい便」の仕入れおよび配達をサポート(週2回)。

MOTTAINAI やさい便とは、神戸市内および兵庫県内より、有機もしくは減農薬で栽培している野菜(規格外品)を低価格で仕入れ、5月からウクライナから神戸に避難されている方約18世帯に、週一のペースで無料配達を実施。また、上記野菜の調達を兼ねて、週一のペースで、とびまつ森の会菜園(須磨区とびまつ中学内)での野菜栽培に関する。

詳細はCODE海外災害援助市民センターのFB/HPのURLを参照。

4. 提言・ネットワーク事業

(A) 最後の一人までの検証

寺子屋事業を通じて議論を深めた。引き続き、支援活動をもとに発信していきたい。

・ネットワーク事業

4/3 月命日(村井)

4/6 日本財団助成金説明会(頼政)

4/4 毎日新聞神戸総局石川支局長送別会(村井)

4/17 (社福) 野花会 理事会(村井)

4/21 JVOAD 避難生活改善に関する専門委員会(頼政)

4/24 SEMA CSO アライアンス会議(頼政)

4/27 JVOAD 避難生活改善に関する専門委員会(頼政)

4/27 ひょうごボランティアプラザ会議(頼政)

4/28 CODE 理事会(村井)

5/1 月命日(村井)

5/8 コープこうべ 冬頭、藤原、寺尾来所(村井)

5/10 CivicForce 会議(頼政)

5/12 NPO 法人リエラ理事会(頼政)

5/13 日朝友好兵庫県民の会 総会(村井)

5/15 JVOAD 避難生活改善に関する専門委員会(頼政)

5/15 大阪 YMCA 打ち合わせ(頼政)

5/16 しみん基金 KOBE 理事会(村井)

5/18 復興ボランティアブックレット作成編集会議(頼政)

5/19 一般社団法人おもやい会議(頼政)

5/19 神戸ソーシャル会(頼政)

5/22 CivicForce 会議(頼政)

5/24 当 NGO 次年度の予算の打合せ(村井)

5/29 太陽会(太陽の子保育園) 理事会(村井)

5/29 復興ボランティアブックレット作成編集会議(頼政)

6/4 CODE 総会(村井)

6/3 一般社団法人ひょうご人権研究所総会・理事会(増島)

6/5 月命日(村井)

6/5 復興ボランティアブックレット作成編集会議(頼政)

6/6 大阪 YMCA 打ち合わせ(頼政)

6/7 しみん基金 KOBE 総会(村井)

6/12 震災がつなぐ全国ネットワーク会議(頼政)

6/16 復興ボランティアブックレット作成編集会議(頼政)

6/19 ひょうご労働安全衛生センターの西山和宏さん来所(村井)

6/22 ひょうごみんなで支え合い基金会議(頼政)

6/23 復興ボランティアブックレット作成編集会議(頼政)

6/23 JVOAD 避難生活改善に関する専門委員会(頼政)

6/30 一般社団法人みんなの居場所はちはち会議(頼政)

7/1 SKY 協働センター理事会(頼政)

7/3 月命日(村井)

7/7 ひょうごボランティアプラザ会議(頼政)

7/7 神戸ソーシャル会(頼政)

7/19 ひょうごみんなで支え合い基金会議(頼政)

7/20 ひょうご災害対応 WG 会議(頼政)

7/24 JICA 関西 徳橋さん来所(村井)

7/24 神戸教育文化研究所 防災・減災部会会議(頼政)

7/26 しみん基金 理事審査委員合同会議(村井)

7/26 JVOAD 避難生活改善に関する専門委員会(頼政)

7/27 復興ボランティアブックレット作成編集会議(頼政)

7/28 内閣府避難生活リーダー/サポーター研修打合せ(頼政)

7/28 ひょうご災害対応 WG 会議(頼政)

8/2 月命日(村井)

8/4 NPO 法人リエラ理事会(頼政)

8/7 毎日新聞神戸総局 岸圭子支局長来所(村井)

8/17 ひょうごみんなで支え合い基金会議(頼政)

8/22 復興ボランティアブックレット作成編集会議(頼政)

8/29 JVOAD 避難生活改善に関する専門委員会(頼政)

9/4 月命日(村井)

9/13 ひょうごみんなで支え合い基金会議(頼政)

9/14 市民による追悼を考える会 総会(頼政)

9/19 しみん基金 KOBE 書類審査理事会(村井)

9/19 ひょうごみんなで支え合い基金会議(頼政)

9/25 復興ボランティアブックレット作成編集会議(頼政)

9/29 復興ボランティアブックレット作成編集会議(頼政)

9/28 中島淳さん主宰 毎日会(ゲスト:毎日新聞神戸総局支局長)(村井)

10/2 月命日(村井)

10/3 ひょうごボランティアプラザ会議(頼政)

10/4 JVOAD 避難生活改善に関する専門委員会(頼政)

10/10 神戸ソーシャル会(頼政)

10/12 ひょうごボランティアプラザ会議(頼政)

10/16 復興ボランティアブックレット作成編集会議(頼政)

10/18 元 JICA の不破雅美さん来所(村井)

10/19 内閣府避難生活リーダー/サポーター研修打合せ(頼政)

10/27 全日本仏教婦人連盟 (増島)
 10/30 しみん基金 KOBE 公開審査会 (村井)
 11/1 月命日 (村井)
 11/6 復興ボランティアブックレット作成編集会議 (頼政)
 11/9 ひょうごん運営委員会 (頼政)
 11/23 震災がつなぐ全国ネットワーク会議 (頼政)
 11/21 尼崎市人権啓発推進員研修会 (増島)
 11/27 一般社団法人ひょうご人権研究所理事会 (増島)
 11/28 神戸ソーシャル会 (頼政)
 12/4 月命日 (村井)
 12/4 しみん基金 KOBE 成果報告会 (村井)
 12/4 復興ボランティアブックレット作成編集会議 (頼政)
 12/4 ひょうごボランティアプラザ会議 (頼政)
 12/11 日本財団 会議 (頼政)
 12/13 NPO 法人リエラ 理事会 (頼政)
 12/22 復興ボランティアブックレット作成編集会議 (頼政)
 12/26 JVOAD 避難生活改善に関する専門委員会 (頼政)
 12/27 ひょうごボランティアプラザ会議 (増島・頼政)
 1/4 月命日 (村井)
 1/17 一般社団法人おもやい打ち合わせ (頼政)
 1/18 震災がつなぐ全国ネットワーク役員会 (頼政)
 1/26 復興ボランティアブックレット作成編集会議 (頼政)
 1/30 ひょうごん賀詞交換会 (頼政)
 2/2 月命日 (村井)
 2/8 神戸新聞より取材を受ける (上田、高田) (村井)
 2/19 毎日新聞東京本社より取材を受ける (安藤いく子) (村井)
 3/4 月命日 (村井)
 3/6 NPO 法人リエラ理事会 (頼政)
 3/8 NHK きんゴジ出演 (頼政)
 3/10 NPO 法人 SKY 協働センター総会 (頼政)
 3/11 上智大学 中澤先生より能登半島地震について取材を受ける。(村井)
 3/13 太陽会 (太陽の子保育園) 理事会 (村井)
 3/14 大阪市立大学 郷野さんより被取材 (村井)
 3/14 パルシステム連合会 寄付贈呈式 (頼政)
 3/14 ひょうごボランティアプラザ会議 (頼政)
 3/14 ひょうごん運営委員会 (頼政)
 3/18 SEMA CSO 会議 (頼政)
 3/22 (社福) 野花会 理事会 (村井)
 *毎月、阪神・淡路大震災はじめ災害発生に伴う犠牲者の供養 (浄土宗僧侶による月命日)
 *姉妹 NGO の「CODE 海外災害援助市民センター」20 年に向けてのプレ会議 6 回と本番のシンポジウムに参加 (村井)

・講義・講演活動
 5/19 関西学院大学 災害復興学 (A) 講義 (村井)
 6/16 CivicForce 勉強会 講演 (頼政)
 6/18 大阪 YMCA インターナショナルスクール 避難所研修 (頼政)
 8/2 日本財団学生ボランティアセンター講演 (頼政)
 8/20 兵庫県青年会議所イベント 講演 (頼政)
 9/9 兵庫県防災士会 講演 (村井)
 10/11 神戸大学 災害復興とボランティア 講義 (頼政)
 10/15 ひょうごみんなで支え合い基金 フォーラム (頼政)
 10/26 内閣府災害ケースマネジメント説明会 登壇 (頼政)
 10/27~28 内閣府避難生活リーダー/サポーター研修 (頼政)
 11/2 高野山真言宗 密教福祉研修会 (増島・頼政)
 11/4 伝承合宿 (しあわせの村) (村井・頼政)
 11/5 加古川市防災フェスタ 講演 (頼政)
 11/11 三田市社会福祉協議会 講演 (頼政)
 11/27 養父市社会福祉協議会 講演 (頼政)

11/28 熊本学園大学 “災害と社会” 講義 (村井)
 12/1 関西学院大学 コープこうべの講師 (村井)
 12/7 世界宗教者平和会議 基調講演 (村井)
 12/15~18 内閣府避難生活リーダー/サポーター研修 (頼政)
 12/18 神戸大学中村覚ゼミで講義 (村井)
 1/7 関西学院大学 復興制度研究所フォーラム円卓会議登壇 (村井)
 1/17 追悼法要 (村井)
 1/17 NHK ラジオ出演 (村井)
 1/20 堺自由の泉大学 講演 (村井)
 1/27 神戸大学シンポジウム 登壇 (頼政)
 1/29 明石高専で講義 (村井)
 1/31 大阪府社会福祉協議会 講演 (頼政)
 2/9 中央大学 チーム防災来所 能登半島地震について講義 (村井)
 2/15 関西学院大学ヒューマン・サービス支援室合宿 講演 (頼政)
 2/23~24 全国ボランティアコーディネーター研修集会 分科会登壇 (頼政)
 2/28 加東市社会福祉協議会 講演 (頼政)
 3/9 九州大学ディベート大会 講演 (頼政)
 3/15 法政大学 チームオレンジ来所 能登半島地震について講義 (村井)
 3/25 ひょうご中間支援ネットワーク講演 (頼政)

<関係団体・グループとのネットワーク>

- ・しみん基金 KOBE/副理事長
- ・震災がつなぐ全国ネットワーク/団体会員
- ・日朝兵庫友好の会/常任委員
- ・CODE 海外災害援助市民センター/理事
- ・東海地震に備えた災害ボランティアネットワーク委員会
- ・9 条の会ひょうご
- ・社会福祉法人野花会/評議委員選任委員
- ・おおさか災害支援ネットワーク
- ・西原村 reborn ネットワーク
- ・全国災害ボランティア支援団体ネットワーク (JVOAD) / 避難生活改善に関する専門委員
- ・災害救援ボランティア活動支援関係連絡会議 (兵庫県)
- ・神戸教育文化研究所 防災・減災部会/特別研究員
- ・社会福祉法人太陽の会/評議委員
- ・災害緊急対応アライアンス「SEMA」
- ・NPO 法人リエラ/理事
- ・一般社団法人おもやい/正会員
- ・NPO 法人 SKY 協働センター/監事
- ・一般社団法人みんなの居場所はちちはち/理事
- ・ひょうご・みんなで支え合い基金実行委員会/実行委員長
- ・一般社団法人ひょうご部落解放・人権研究所/理事
- ・ひょうご市民活動協議会 (HYOGON) / 運営委員
- ・HYOGON 災害対応 WG 会議
- ・市民による追悼行事を考える会/世話人 (その他)
- ・神戸大学非常勤講師/関西学院大学非常勤講師/神戸学院大学非常勤講師/福井大学非常勤講師/福井大学医学部医学科非常勤講師/中央大学非常勤講師/神戸女子大学非常勤講師/神戸こども総合専門学院非常勤講師/日本防災士機構防災士研修講師

5. 広報事業

会員間の連携と協働の充実を図るとともに、被災地内外の関係団体、支援者への情報発信を行ったが、今年度は、多忙のため通信発行が滞ってしまった。

- ・じゃりみち 発行できなかった。
- ・FB などの SNS も利用しながら情報発信を行っている。

6. その他

(A) 脱原発 24 時間リレーハンガーストライキ

2012 年度から継続して脱原発ハンガーストライキを「原発が停止するまでやり遂げる覚悟」を持って今日まで続けてきた。

(B) 財政の改善に関する取り組み

1. 助成金の申請

真如苑のものは無事獲得することができた。

2. クラウドファンディング企画

CODE 海外災害援助市民センターのクラウドファンディング実施のミーティングに参加した。

3. マンスリーサポーターの獲得

リストの整理は進めたものの、獲得のための動きは災害頻発のためできなかった。